



令和元年度 バンドフェスティバル東京都大会を終えて

立飛

学年 6年 楽器 チューバ

「フローグラム6ばん、江東区立東陽小学校、銀賞。」

この言葉を聞いたとき、わたしはとても悔しかった。

一生けん命練習したのに。良い演奏ができたのに。わたしはとても、この結果が信じられなかった。

バンドフェスティバル東京都大会当日、わたしは本番を楽しみに学校へ向かった。昨日までの講師の先生方のレッスンや、日々の練習の成果を存分に發揮できればきっと金賞をとて全国大会に行けるはず、そう信じて。

会場の最寄駅「立飛駅」につくと、駅の歩道橋から下に、出演児童が歩いているのが見え、いよいよ本番なんだな、とあらためて感じた。

アリーナ立川立飛(会場)のとなりにある、ドーム立川立飛で音出しや曲の最終確認をした後、会場へと

向かった。

舞台袖で「スタニバイ」している時、虫明先生が、「チーバ、音外さないようにね。」と声をかけてくれた。わたしは、音を外さないようにしたくなったが、なんだか少し、金賞をとれそうな気持ちになった。

1つ前の出番の足立区立高野小学校が演奏を終え、わたしたち、江東区立東陽小学校の出番が来た。

どんな結果だとしても、小学校生活最後のバニードフェスティバルとして、悔いの残らないような演奏をしよう。そう思って、会場へとつながるドアへと向かった。わたしがいちばん心を打たれたバニードは、台東区立富士小学校だ。毎年ほとんど全国大会出場校になっていて、今年も見事全国大会出場を果たした。

富士小学校は3曲演奏し、マーチングを

含めたハーフオーマニスだった。

もう演奏が~~、~~すごすぎて何も言
えないほどだった。マーチングを
最初から最後までずっとやっている
のに、演奏も音が響いていて、す
ごいなと思った。

わたしはもう、江東区立東陽小学校
の一員としてはコンクールに出ることは
できない。来年のコンクールでは、後
輩たちに、金賞をとって、全国大
会で金賞をとってほしいと思う。
中学校では、この東陽小学校金
管バンドで学んできたことを生かし
て頑張っていきたいと思う。



令和元年度 バンドフェスティバル東京都大会を終えて

立飛

学年 6 年 楽器 アルトホルン

コンクールが終わって一番最初に豆原にうかんた事「楽しく演奏はできたけど

いつも通りに落ちついて演奏できなかった」と演奏してた時のこと

思い出して思いました。演奏前自分の中で「まずは落ちついて演奏

しよう」と思っていたけどできなかつたともう少しこうすればよかったです。

と終わってからそんなことはかり考えていました。自分自身最後だから

まずは「ゴールド金賞」かいいと思っていました。でも結果発表の時

「銀賞」という結果を聞いて、頭の中が真っ白になりました。なんで..

かんばって練習はした。なのに、なんでこんな結果なの..としか思って

いませんでした。そして会場から出て先生の話を聞いた時

「今までの行動が結果に現れている」と言われて、確かに自分が使った部屋は

んで床や机にゴミがあっても気にしていたのかな。コンクールの何日前に

ミーティングで先生に「今日も使った部屋にセリ一のゴミとか色々落ちてい

ました」と言われたのを思い出してください。意図してこながったんだろ

うと思いました。今までそんな事したんだ...と思ったのと同時に今まで

協力してくれたかった保護者の皆様、講師の先生方に文才して

どんな態度だったんだ? うと今までやってきたことを続けるのではなくて、

このコンクールの賞で分かったことを今後も生かしたいと思っています。

またさえてくれた方々ありがとうございました。というのを伝えて、

態度が悪くならないように、いきながら活動をしていきたいです。

そして今年は行けなかたけど来年のメンバーに

『金賞をとった。

『全国大会に

出場してほしい

です。



令和元年度 バンドフェスティバル東京都大会を終えて

立飛

学年 6年 楽器 トロンボーン

コンクールが終えて、ます結果は銀賞でした。でも私は結果が

1番ってやけてはなく、みんながんばったというか、その練習が

うまくは、まだいたたか、だと思います。なぜなら、結果の前に

自分たちの行動または努力が出来たかどうか。と思うからです。

行動、努力というのは結果につながる第一歩だと思つたからです。

それが出来ていれば、金賞だとかかもしれません。でも、自分たちの演奏

は、とても良かったと思います。自分はまだな、といつてもいい所もあつたけ

ど、それが本番だと思つます。全国には届かなかつたけど、たくさんの方の

応援、引率をして下したお母さん方、OB、OGの方々が手伝ってくれてアリモ
オカケだと思つます。

してくれた本当に感謝しています。残念な結果だったけれど、良くがんば

たね。とか、いい演奏してたよ。と言われてうれしかったです。

「プロワラム6番 江東区立東陽小学校 銀賞」と言われ賞状をもらつた

時、自然に涙が出てきました。友達も、「なんて銀賞なの!!」

とか、「金賞となるまで『帰らない』」などと言っていました。私はもと

もって決意が出来ました。そこで虫明先生から、カリキリ替えをしてと

いわれたので「しっかり替えをします。来年こそは今のは4、5年生に

全国大会に行って金賞をとてほしです!!

今年の6年生は全国大会に行き、そこが『ない』で、私の分も3人で

全国大会に行ってほしいです!!!!

『来年こそはよ!!』
ナニハ

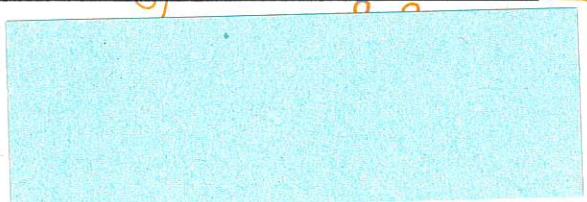
『金賞めざして。』
ヌカ

『全国大会に』
トロンボーン

行、て欲しい

『』
マジカル

ピーナツ





令和元年度
立飛
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

学年 6年 楽器 アルトホルン

「プロクラム6番、江東区立東陽小学校、銀賞」

その言葉を聞いたときは、この言葉の意味が分かりませんでした。
した。それほどしようけき的で、今は「うかんば」とは「あ、終わったんだ」という実感がわきました。

2ヶ月、3ヶ月と続けてきた、大会の曲、「シンフォニア・リッシュマ」の練習、マーチングの練習。その全てが、今、終わったんだなと、くやしくて、悲しくて、涙があふれてきました。

全力で演奏した、本番。全国大会に行けるように、全力で演奏しました。
それでも、結果は銀賞。それは、どうかんばしても変え得ることのできない現実。全国大会に行くことができた学校ではうれしく泣きしている人もたくさんいました。「あんなふうに自分もなりたいのに…」
そう思わずにはいられませんでした。

でも、全力でかんばった結果が銀賞だけれど、この夏のとりよくな

がんばりは、銀賞だからといってなくなるわけではないと先生
も言っていたし、本当にその通りだと思っていました。

また、敗の行動のつみ重ねもどうなんだと、つまづいていた所をして、
初めて分かることができましたそれが、金賞ハントで学べること
だと思します。人へのあいさつのしかに、物が落ちていたらひそら
など、そういうこまかいで3をやってくれは、金賞はもう3ん、全国大会
まで行けたかもしれないと思うと、すごくこうかいしています。

来年こそは！行けますように！4年生、5年生、たのみます！おねがいします！

来年こそは！がんばって！

全国大会へ 行けます

ようこそ！

がんばって！



令和元年度 バンドフェスティバル東京都大会を終えて

立飛

学年 6年 楽器 ハーフ滴滴

昨日金管ハンド生活最後のコンクールを終えました。演奏が終わってからうまくいったと思
い。金賞はとれると思っていたけれど結果はなんと銀賞でした。金賞をとった全国大会に行く夢が打
ち消されました。私も他の人も悔しみとかかしきれず泣く人の姿まで見られました。しかし次の
後の先生からしてはなしで私は違う金賞をとるには早いということをよくわかりました。それに演奏のと
きも時差のことについて意識するようすが窺われていましたのです。それに自分でヒューマンオモテアモトア
ナナやクリエイトの大好きなところしか聞こえなかつたかも知れ大きのいたたいたほ
かいいいと思、たしみんなよで手を上げる所でのとその他の人と並んでしまったからも、と練習を
もと真面目に取り組んでいたらしいは点数が上がったかもしだいし、もと日ごろの行いがもと
良かったらしくは点数が上がり、たかもしだいだった。だからこれから練習には今まで以上
に真げんにといくんでこれから生活に生きていけたいです。



令和元年度
立飛
・バンドフェスティバル東京都大会を終えて

学年 6 年 楽器 ハーモニカ

今年、最後のコンクールに参加させていたた
きました。私は、今年最後のコンクールなので、
とてもはりきってました。東陽小の演奏が
終り、結果発表の時、私は、ぶたけの上
で、トロフィーをもらって、から、とても、まん
ちょうしていました。そして高野の結果が終り
り、東陽小の結果発表の時、私は、心ぞうか
バクバクしていました。「江東区立東陽小
学校銀賞」私はこの一言を聞いて、な
みたかあふれてきました。なに
かいけながらたんだろうと考えてみました。
や、やはり先生の言う通り、毎日の生活
や、態度がよくなかったと、あらためて、

思いました。それと、毎日の生活など
をまとめるのが、自分の仕事なので、やはり
自分にも任人があると感じました。

それは、本当に申しわけなかったとあらためて
思いました。これからも、このことをこれから
でもはかして、今後に向けて、金管コンサートを
よりよくしていくを目指します。



令和元年度
立飛
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

学年 6 年 楽器 ユーフニアム

ぼくは、昨日のコンクールを終えてこう思ひました。演奏している間に金賞だと思って、いたけど、結果は銀賞で最後のコンクールを終わらせてしまった事をとても残念に思ひます。マーチングの面では、うまくいった方だと思ひます。ほかにも審査員はこれからぼくたちを導いてくれる事を書いてくれてるので、その事を日々思いながらしての二日の金管バンド生活をがんばっていけるようにしていけるようにしたいです。これから新入部員が入ってくるのでコンクールのことをしていきたいです。

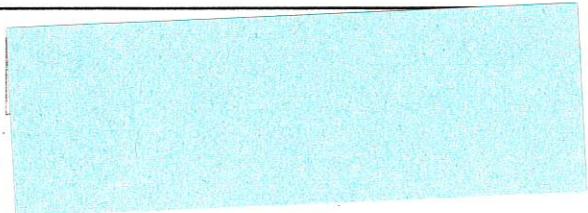


令和元年度
立飛
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

学年 6 年 楽器 ドラム

小学校生活最後の金管バンドのコンクール。このために私たちちは約3ヶ月、精一杯練習してきました。しかし今年も全国大会には行けず銀賞で順位は9位でした。また、金管バンドに入ってから一度も全国大会に出場できなかっただことも悔しく思っています。今回の演奏はリハーサルより上手くいかずミスも多かったと思います。また、マーチングもいつもより歩幅が小さくなっていたと思います。家族や地域の方々などの期待に応えられなくて残念です。でも、この経験をいかして次のイベントからは練習と同じ様に演奏したいです。また、私は卒業してしまうけれど、来年こそは

全国大会に出場してほしいです。





令和元年度
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

立飛

学年 6年 楽器 トロンボーン

昨日のバンドフェスティバルは、銀賞という結果だった。

みんな泣いていた。

だが、私はどうしても泣けなかった。きっと本番の自分の演奏がなっていいっていたからだと思う。自分なりに努力したところだった私は確信した。

昨年のバンドフェスティバルは金賞だったが、自分ではあるまいな、よくできなかった。しかし、今回は、皆はなっていながったが、私にとっては大成功だったと思う。

でもその中で、反省点がある。

1つ目は、16分音符。うまくタイミングができなくて、変な音が会場にひびいた気がしてあせってしまった。

2つ目は、オローサリーダーの時のろはくの音のひびきが悪かった事だ。

この2つを本番まで'にせ'、いけば良かったと思ひました。

みんなは泣いていたけど、私にとっては大成功の

コケルだった。



令和元年度
立飛
・バンドフェスティバル東京都大会を終えて

学年 6 年 楽器 トランペット

私は、バンドフェスティバル 東京都大会を終えて、

銀賞という結果だ。たけど、自分なりには、よい

えんそうができたと思います。本番では、手をすべら

せ、ミュートをおとしてしまったけど、まにあったし、

マーチングもうまくできましたと思います。結果発表の時

には、半分「銀賞」かなと思っていたけど、半分もしか

したら「金賞」かなとも思っていました。でも、やは

り「銀賞」になりました。よく考えてみれば、この6分

間のために、何時間も何日も練習してきました。

残念な結果でも、虫明先生が言っていたとおり、

こういう経験をしていた方が、自分のような気持ち

をしている人の気持ちも分かるんだと思いますが

ので、これからもこの経験を生かして、がんばりたいです。



令和元年度
立飛
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

学年 6年 楽器 トランペット

ぼくは、昨日の演奏でこう思いました。

自分でうまくいたと思、たけど、結果は

銀という結果で最初で最後のコンクールとして

終わってしまったことを本当にくやしく思います。

本当の気持ちは金賞をとて、全国大会にいって

笑って終わったか。たてす、先生も言っていたの

ですか、審査員がこれからのことを書いてくれ

ているので、それをもとに次につなげていけ

ればいいなと思います。本当に夏の練習

はミッか、たけど、二二までや、てこれたのは金賞

をと、で全国に行きたいう目標があ、たから

た、と思います。ぼくにして来年のコンクールは

無いので、ちがうことで、もう一つの目標に向かってがんばりたいです。